

ECALGA

ECセンター—活動概要

JEITA
EC CENTER

JEITA／ECセンターは、電子機器および半導体・電子部品等の商取引情報および技術情報を企業間で電子交換・再活用が可能となるよう、用語・取引に係わる情報の種類・形式を標準化し維持管理を行います。また、その他電子商取引の普及・促進に関する以下の事業を行います

事業内容

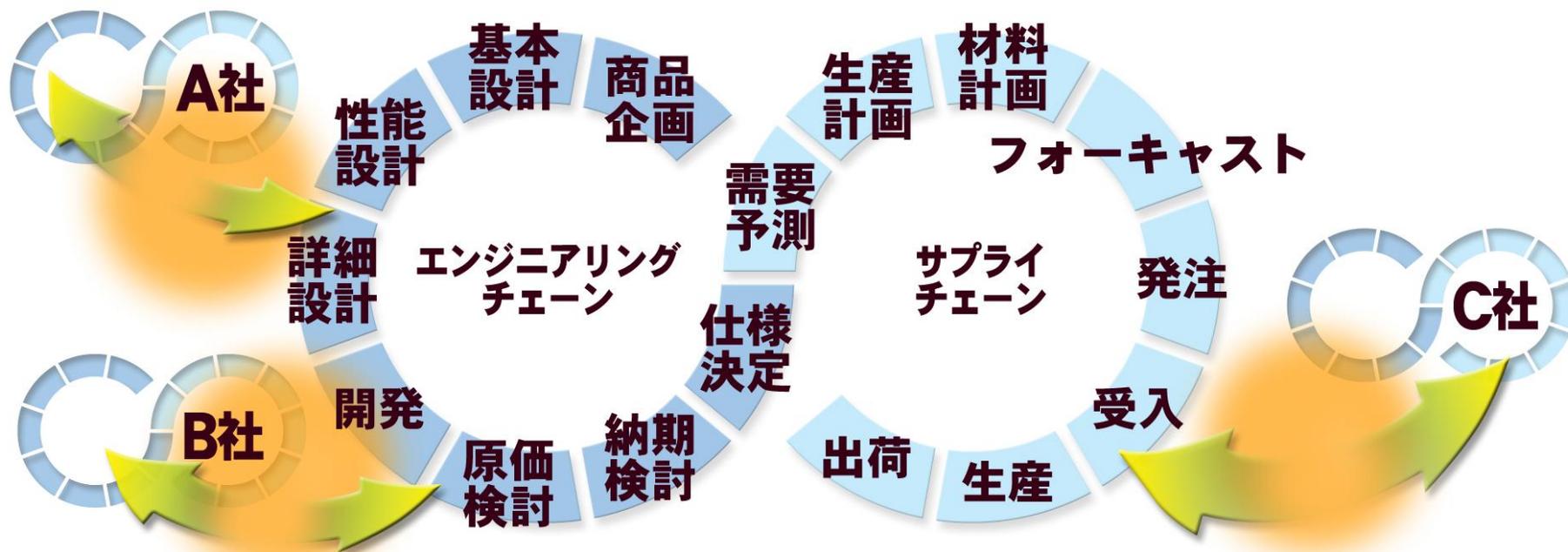
- (1) IT・エレクトロニクス業界におけるEC戦略課題の検討および具体化
- (2) EC関係情報に関する標準の拡充と維持
- (3) EC実用化の検討並びに推進
- (4) 国内外関係機関および団体との情報交流、国際協調および調査研究

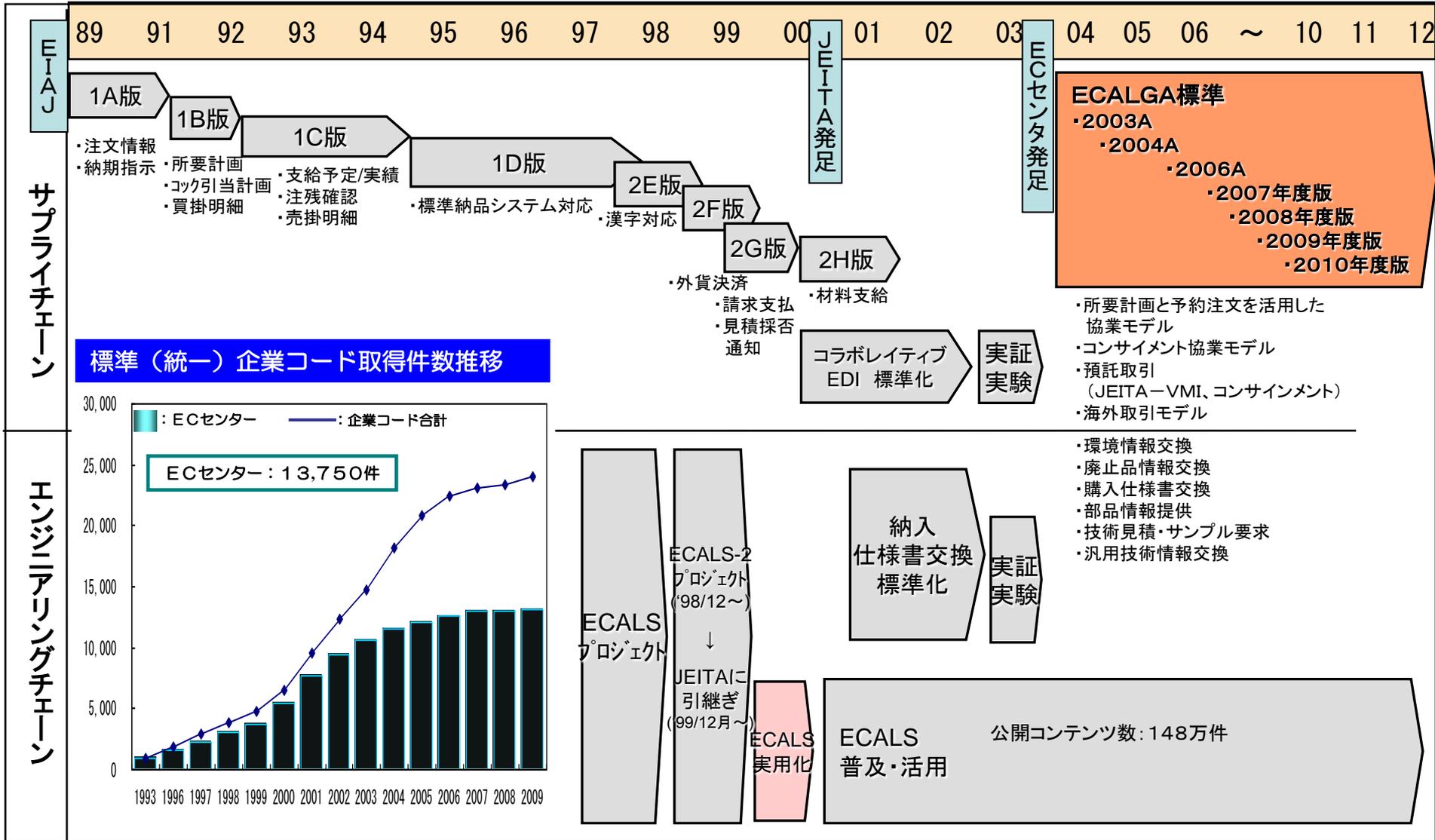
ECALGA

以上の目的を達成するための事業の総称をECALGAまたはECALGA事業と称します

Electronic Commerce ALliance for Global business Activity

全ての壁を越えて、全てのビジネスプロセスをグローバル且つシームレスに繋ぎ、ダイナミックなビジネス展開を可能にするビジネススタンダードである。





- 「大量データ交換の自動化」から「業務の自動化」へ
- 「シーケンシャルな業務」から「複数業務の同時並列化」へ

STEP4：最適プロセス連携 & グローバル対応

- ・ 明確な事業戦略に基づくビジネスモデル構築
- ・ コアコンピタンス領域へのリソース集中
- ・ 強いプロセス同士が瞬時に連携（価値連鎖）

STEP3：社外を含めたSCM（企業間連携）

STEP2：社内でのSCM（企業内連携）

STEP1：分業バッチ処理

企業間コラボレーション

- 全ビジネスプロセスの電子化
- 企業間業務のシームレス連携

- 業務の自動化・高速化
- 複数業務の同時並行処理

- 大量データ交換の自動化
- シーケンシャルな業務（受発注中心の定型一括型業務）

従来EDI

電子化範囲の拡大

時間

現状

企業間コラボレーション範囲の拡大

コラボレーション度

エンジニアリングチェーン (ECM)

サプライチェーン (SCM)



電子化範囲

ECALGA標準2003年度版

《ECALS》
カタログ情報

納入仕様書

通常取引 (注文・納入指示、買掛・支払..)

ECALGA標準2004~2010年度版

技術情報交換
(購入仕様書、廃止品、部品情報、
技術見積、サンプル要求、汎用技術情報)

預託取引 (JEITA-VMI)

預託取引 (コンサインメント)

環境情報交換

JEITAシンボル標準
(2次元対応)

標準
多品納品書

送品
案内書

ECALS辞書、環境辞書を取込み

海外取引

ECALGA標準2012年度版

技術情報交換モデル(ドキュメント)のシンプル化
(依頼/回答、通知)
CII ビジネスドキュメントの追加

企業間プロセス制御型モデルの廃止

<2010年度版>

項	項目	SCM系	ECM系
1	ドキュメント形式	CII・XML	XML
2	ファイル参照方式	URL方式	添付方式
3	ビジネスプロセス	業務の集合で ビジネスプロセスを表現	モデルとビジネスプロセス が一体
4	BPSS(自動制御)	一部で対応	対応
5	交換方式	拡張Z手順、ebXML手順	ebXML手順

<2012年度版>



項	項目	SCM系	ECM系
1	ドキュメント形式	CII・XML	CII・XML
2	ファイル参照方式	URL方式	添付方式
3	ビジネスプロセス	業務の集合で ビジネスプロセスを表現	1つのモデルで複数の ビジネスプロセスを表現
4	BPSS(自動制御)	非対応	非対応
5	交換方式	拡張Z手順、ebXML手順	ebXML手順

1. 実用化の推進

ECM新技術標準の実用化

- (1) ECALSデータのBtoB交換の実施企業拡大
- (2) 環境情報流通の実用化推進

2. 業際化の推進

- (1) 自動車業界との連携
- (2) 環境情報流通の推進
- (3) 責任ある鉱物調達を検討

3. 国際化の推進

- (1) 海外取引対応
- (2) 国際標準化対応

1) 紛争鉱物規制の概要

SEC
(米証券取引委員会)

米金融規制改革法(ドッド・フランク法)第1502条(紛争鉱物条項)に基づき、紛争鉱物最終規則を採択。(2012年8月22日)

- … 米国株式市場の上場企業に対し、コンゴ民主共和国及び隣接諸国で産出された紛争鉱物(錫、タンタル、タングステン、金)の製品への使用に関する開示と報告を義務付ける。

(実施の開始は2013年、最初の報告書は2014年5月31日までにSECに提出)

※紛争鉱物条項の目的は、残虐な暴力行為によって地域住民に希少金属鉱物を強制的に発掘させその取引から得られる利益を用いて紛争を継続している武装勢力の資金源を断つこと。



2) 紛争鉱物規制に対するJEITAの対応

SEC
(米証券取引委員会)

米金融規制改革法(第1502条)
紛争鉱物最終規則を受けて、...

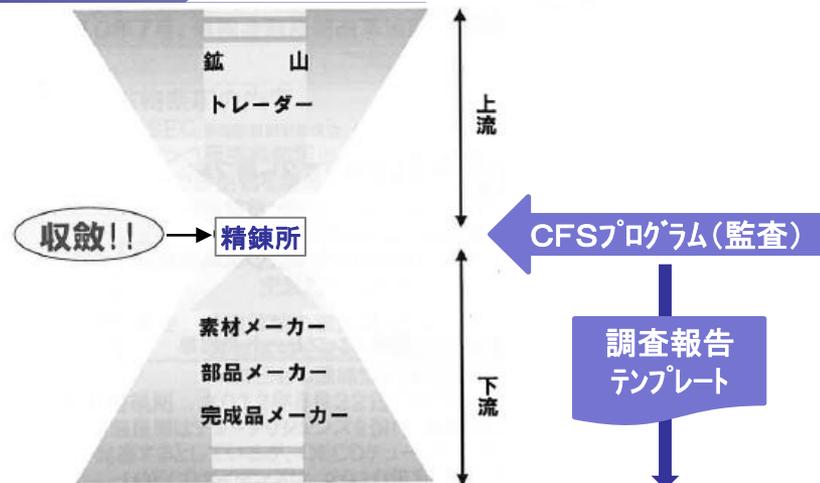
EICC/GeSI
(米/欧州行動規範)

協力合意
(MOU)

JEITA
(責任ある鉱物調達
検討会)

共同TF

JEITA
(ECセンター)



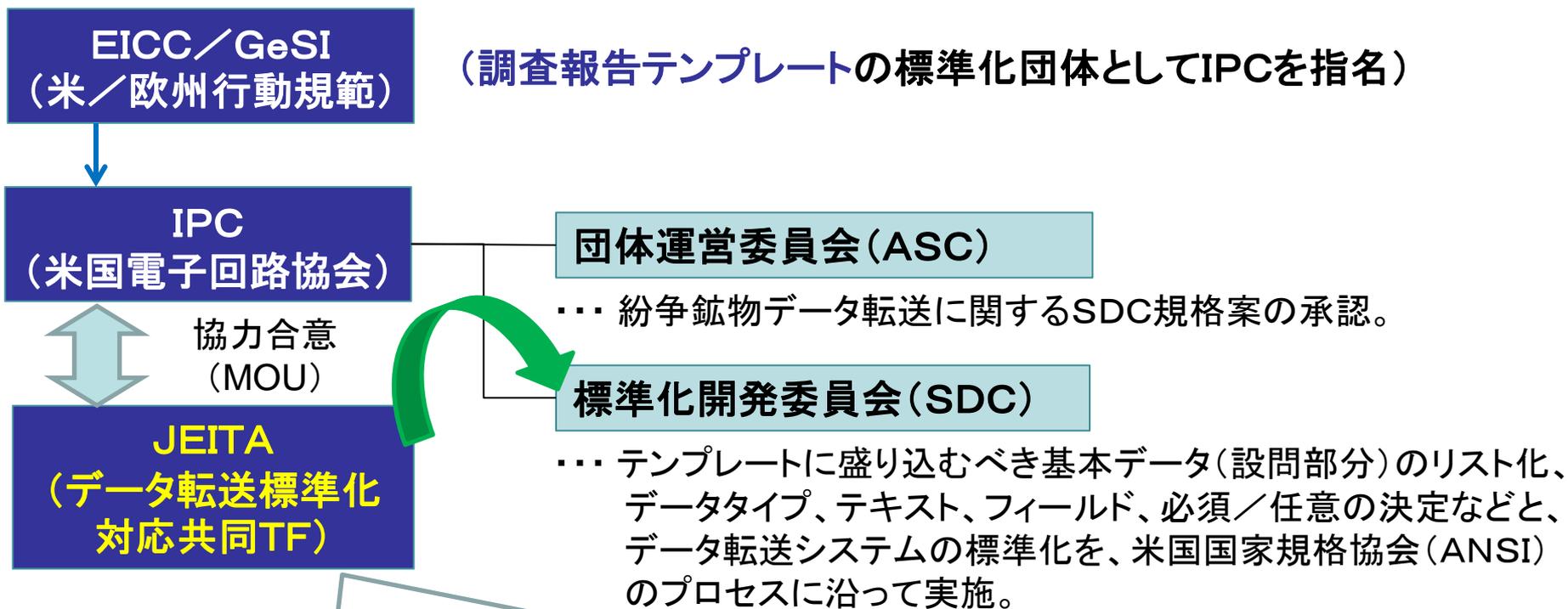
CFS (Conflict Free Smelter) プログラムを構築、精錬所の監査
および精錬所より川下サプライチェーンの調査手段として活用。

... EICCで定めた**調査報告テンプレート**が世界標準となろうとしている。

EICC/GeSIと協力しつつ、本規則に基づくコンプライアンスの推
進、CFSプログラムの普及などの検討を進める。現在、本検討会
に会員企業38社が参加。

責任ある鉱物調達検討会と「**データ転送標準化対応共同TF**」を
組織。サプライチェーンにおける企業間の調査報告テンプレート
のフォーマットおよび情報伝達の標準化に関して協力。

3) IPC紛争鉱物データ交換標準化委員会への参加



SCM委員会、情報技術委員会メンバーが参加。

- ・IPCからの標準規格案(ドラフト)に対し意見提出。(2012年11月7日)
- ・IPC標準化開発委員会 (SDC)による議決報告ウェビナーに参加。(12月19日)
-
- ・標準規格の公表(2013年6月予定)